



福祉おやべ

こだま

第196号

2019年3月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821

富山県小矢部市鷺島15番地

TEL (0766) 67-8611

FAX (0766) 67-4896

http://www.oyabe.or.jp

福祉に関する授業

～ 小矢部市立蟹谷中学校 ～



宮口さんから中学生のみなさんへ
“一歩一歩”（着実に、しっかりと。）

もくじ

福祉教育【蟹谷中学校】	1
小矢部市共同募金委員会からのお知らせ	2
小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、 地区社協共同研修会、小矢部市ボランティア担当 施設職員連絡会	3
車いすの貸し出し、やんぼらクラブ通信	4
ボランティア活動保険、善意の窓	5
地区社協紹介だより【東蟹谷地区社会福祉協議会】	6
福祉作文【高校生の部】、脳トレの時間です♪	7
非常勤職員募集、ふれあいいきいきサロン登録団 体合同説明会、つばやき	8

2月12日（火）小矢部市立蟹谷中学校において、1・2年生を対象に、福祉に関する授業が行われました。視覚に障がいをお持ちの宮口覚さん（富山市在住）と盲導犬のノーベルを講師に迎え、お話を伺いました。

宮口さんの趣味のフルマラソンのお話や失明したときのことで、視覚に障がいがあるということ、また、盲導犬についてやノーベルとの生活などについてお話し下さいました。

『障がい是不便です。でも、かわいそうではありません。』という言葉に、中学生のみなさんも障がいがあるということについて考える機会になったと思います。

小矢部市共同募金委員会からのお知らせ

昨年10月1日から行ってまいりました『赤い羽根共同募金運動』に、多くの皆様からの温かいご支援・ご協力をいただきありがとうございました。

この度お寄せいただきました募金は、地区社会福祉協議会による地域歳末たすけあい運動や子ども・高齢者・障がい者などを支援するさまざまな福祉活動、災害時支援などに役立てられます。

募金種別	平成30年度募金実績 (円)	対昨年比 (円)
戸別募金	4,034,410	△58,622
街頭募金	56,200	△2,009
学校募金	143,656	△10,326
職域募金	424,966	3,164
その他	50,436	1,327
合 計	4,709,668	△66,466

※募金実績には、富山県共同募金会への直接送金分（学校募金13,624円、職域募金141,966円、その他24,092円）を含みます。

募金総額

4,709,668円



ご協力ありがとうございました。

地域歳末たすけあい運動より ～ ありがとうメッセージ ～

○ 荒川地区歳末たすけあい（高齢者世帯ふれあい）事業

地区住民とのふれあいと状況把握を目的としてこの事業を実施しました。

小矢部市交通安全協会の蟹瀬幸弘氏による「高齢者の交通安全教室」では、安全運転の重要さと事故に遭わないための注意事項について確認しました。高齢者の交通事故の多さに驚きを感じるとともに、交通安全について考える良い機会となりました。

また、昼食後は、劇団「ザ・あんぼんたん」による歌や踊りを楽しみました。最後に、劇団の皆さんと参加者全員で童謡と懐メロを合唱し、楽しいひと時を過ごしました。

赤い羽根共同募金の助成のおかげで、地区内の高齢者世帯の実態把握を行うことができ、参加者の皆さんにも充実した1日を過ごしていただきました。募金にご協力いただきました皆様に心から感謝を申し上げます。



『ザ・あんぼんたん』による公演

赤い羽根共同募金助成申請事業募集のご案内

小矢部市共同募金委員会では、2020年度に実施する市内の福祉事業に対する共同募金の助成申請事業を募集しています。

共同募金の助成を希望される団体は、下記までお問い合わせ下さい。



◆◆ 問合せ ◆◆
小矢部市共同募金委員会
(小矢部市社会福祉協議会内)
TEL 67-8611

応援します!!

- ・協働で地域の課題解決に取り組む事業
- ・制度の「はざま」や「すきま」にある課題への取り組み
- ・地域の福祉ニーズに対する先駆的な取り組み など

申込み締切 4月22日(月)

平成31年度 第1回

小矢部市民生委員・児童委員、高齢福祉推進員、地区社協合同研修会 を開催します

日 時

平成31年4月4日（木）

【昼間の部】14:00～

【夜間の部】19:00～

（ご都合の良い時間帯でいずれかにご参加ください。）

会 場

市総合保健福祉センター 3階 大会議室

演 題

「地域共生社会政策（我が事、丸ごと）と地域づくり（仮）」

講 師

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会
地域福祉部 部長 古野 智也 氏



【問合せ】

小矢部市社会福祉協議会

TEL 67-8611

小矢部市ボランティア担当施設職員連絡会

を開催しました

2月13日（水）、市総合保健福祉センターにおいて、小矢部市ボランティア担当施設職員連絡会を開催しました。市内の施設・病院等でボランティアの受入れを担当する職員と日頃さまざまなボランティア活動を行っている方々などが参加し、事前アンケートをもとに意見交換を行いました。

ボランティアの方を受入れる際に気を付けることやボランティア活動に行く際に気を付けること、受入れを行ってよかったことや活動を行ってよかったことなどをお互いに話し合いました。



連絡会をとおして、ボランティアを受入れる側と活動を行う側の良好な関係の構築や円滑なボランティアの受入れなどについて考える機会となりました。

車いすの貸し出しについて

小矢部市社会福祉協議会では、無料で車いすの貸し出しを行っています。

◎対象となる方

- ・市内にお住まいの方で、病気やケガなどにより一時的に車いすが必要となった方
※社会福祉協議会の窓口にて受取・返却が可能な方

◎利用条件

- ・病院への通院や旅行などの外出の際に利用する場合
※介護保険の認定を受けられた方で、福祉用具レンタルに適用する方は、原則、該当しません

◎貸し出し期間

- ・1週間程度（長期間の貸し出しについては、ご相談ください）
※台数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もございます



【問合せ・申込み】

小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8614

～まずは、お電話ください～

やんぼらクラブ通信

『やんぼらクラブ』開催します!!

～ ボランティア体験をしよう♪【ほっとはうす千羽編】～

日 時	平成31年3月26日（火） 13:30～15:30
集合場所	市総合保健福祉センター 1階 □ビー
内 容	ほっとはうす千羽でのボランティア体験
持 ち 物	内履き
参 加 費	無 料

※参加申込み、詳細等につきましては、下記までお問い合わせください。

【問合せ・申込み】

小矢部市ボランティアセンター
TEL 67-8611

申込み締切
3月20日（水）



★ やんぼらクラブ会員募集 ★

「ヤングボランティアクラブおやべ」略して『やんぼらクラブ』は、市内の小学4年生～社会人までの会員が、「楽しくボランティア活動しよう!!」をモットーに活動しています。

会員登録いただいた方には、案内状を送付します。自分が「参加したい!」「やってみたい!」と思う活動を選んで参加してください。

◆ こんな活動をしています ◆



24時間テレビチャリティ募金



ふれあい体験教室
～車いすバスケットに挑戦!～

一緒にボランティア
はじめませんか?

【問合せ・申込み】

小矢部市ボランティアセンター
TEL 67-8611

ボランティア活動保険のご案内

◇ ご加入いただける方

ボランティアセンターに登録されている個人ボランティア、ボランティアグループ・団体

◇ 対象となる活動

「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」のうち、次の①～

③のいずれかに該当する活動

①グループの会則に則り企画、立案された活動

※保険加入の際に、ボランティア登録・登録更新をお願いします

②社会福祉協議会に届け出た活動

③社会福祉協議会に委嘱された活動

◇ 補償の対象

①ケガの補償

- ・ボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合
- ・活動場所と自宅の往復途上の事故（通常の往復経路であること）
- ・ボランティア活動中のボランティア自身の食中毒・特定感染症
- ・ボランティア活動中に熱中症（日射病・熱射病）により身体に障害を被った場合

②賠償責任の補償

- ・ボランティア活動中の偶然な事故により、他人にケガをさせたり、他人のものを壊したりしたことにより法律上の賠償責任を負われた場合
- ・ボランティア活動に伴って、第三者の財物を壊したり紛失・盗難などの事故により法律上の賠償責任を負われた場合
- ・自由の侵害、または人格権を侵害したことにより法律上の賠償責任を負われた場合

◇ 保 険 料

基本タイプ Aプラン 350円／1人

※小矢部市在住の方は、市より120円の助成がありますので、保険料は230円となります

◇ 補 償 期 間

2019年4月1日～2020年3月31日

※年度途中の加入の場合、加入申込日の翌日から

2020年3月31日まで

あなたもボランティア
始めてみませんか？



【問合せ・申込み】

小矢部市社会福祉協議会

小矢部市ボランティアセンター

TEL 67-8611

善意の窓

（順不同・敬称略）

（平成三十年十二月十八日）
平成三十一年二月十七日分

◇ 一般の福祉事業へ

《物品預託》

・ユニー(株)ピアゴ小矢部店

◇ 指定預託

《物品預託》

- ・松沢地区社会福祉協議会
- ・野ぎくの会
- ・松沢地区自治振興会
- ・松沢地区民生委員児童委員協議会

社会福祉事業振興基金

・竹越 榮俊 一〇〇、〇〇〇円



地区社協紹介だより

東蟹谷地区社会福祉協議会を紹介します

東蟹谷地区社会福祉協議会では、恵まれた環境の中で子どもから高齢者まで「みんなで助け合い、支え合い 健康で安心して暮らせる地域」を目指して、自治振興会をはじめ、各種団体と協力しあいながら安心して楽しく暮らせる地域になるように活動しています。

主な活動内容

- ケアネット活動（見守り・話し相手）
- ふれあいいきいきサロン（年6回）
- 三世代交流会（クリスマス）
- 赤い羽根共同募金事業
- 歳末助け合い事業
- 各種団体事業との連携
- 広報活動（福祉だより）
- 災害時要支援者支援事業
- いきいき百歳プラスワン体操（公民館と共催）

（この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けています）

ふれあいいきいきサロン



保育所園児とのふれあい



身体を動かして健康管理

三世代交流会



こどもたちがケーキ作りに挑戦



サンタクロースからの贈り物

いきいき 百歳プラスワン体操（毎週火曜日）



筋力アップ健康維持



効果は！ 体組成計で測定



福祉作文を紹介します

小・中・高校生の最優秀作品を3回シリーズで掲載しています。



高校生の部

★最優秀★

ボランティア活動を通して

学んだこと

となみ野高等学校三年

川原 果琳

私は高齢者との交流ボランティア活動を通して考え方が変わりました。今までの私は「高齢者や障がい者に何でも介護してあげること」が福祉だと思っていました。私の周りの高齢者は「腰が痛い」「歩きたくない」と後ろ向きな発言が多く、私はそんな高齢者が苦手になり、いつからか、「高齢者」というだけで心に壁を作っていました。

しかし、ボランティアで訪れた先の高齢者の方々はとても生き生きしておられ、腰が痛くても「私がやりたい」「自分でやりたい」、手先が不自由でも「できることはやらせてほしい」と自ら進んで「やりたい」と言う方達ばかりでした。私は同じ高齢者でもなぜこんな違いが出るのだろうと考えました。

まず最初に私が考えたのが「周囲の環境」です。家族が本人に何でも

してくれるかどうか、話し相手がいるかどうかなどの理由を考えました。私の周りの高齢者は、家族がほとんど何でもしてあげており、話もしているようでいていない人がほとんどでした。しかし、ボランティア先で出会った高齢者の方は、「これまで自分で来た。」という人が多く、話の内容も家族のことや畑のことなど「おしゃべりだなあ」と思ってしまうくらい話好きな方が多く、また他人の話もしつかり聞いておられました。会話があるかないかで日常生活も活発になるのかと思いました。次に考えたのは「気持ち」です。自ら〇〇したい、やってみたいという気持ちがある本人を行動に向けさせるのではないかと考えました。高校生も「勉強しろ」と言われてもやる気は起きません。自分からしたいと思うことが大切では？と思いました。

私は高齢者や障がいのある方の手助けをするのは当たり前のことだと思っ

ています。しかし、いきすぎた助けは本人の気持ちややる気をなくすことにつながると思いました。高齢者や障がい者の家族や周りの人が本人のモチベーションや行動を変えられるようかわかることが大切だと思いました。

遊んで学んで脳いきいき!!

脳トレの時間です♪

皆さんの脳の活性化を目指し、「おやべ脳トレクラブ」の皆さんから問題です。

問題

小矢部市内の地名です。

正しく書いてあるのは、AとBのどちらでしょうか？



① きたいち

A. 北市

B. 北一

② ごろうまる

A. 五郎丸

B. 五朗丸

③ のばな

A. 野花

B. 野端

④ ごまじま

A. 御麻島

B. 胡麻島

⑤ まつなが

A. 松永

B. 松長

⑥ もりや

A. 森谷

B. 森屋

脳は、「鍛えれば鍛えるほど力が増す」という便利な機能があります。日頃から、よく使いましょう！

小矢部市社会福祉協議会 非常勤職員募集

小矢部市社会福祉協議会では、次のとおり非常勤職員を募集します。

1. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員

- (1) 募集人数 1名
- (2) 応募資格 介護支援専門員資格、普通自動車運転免許
※ 年齢は問いません。60歳以上の方の応募も可。
勤務形態等は相談に応じます。
- (3) 仕事内容 居宅介護支援事業所における介護支援専門員業務

2. ホームヘルプセンターの登録ヘルパー（直行型）

- (1) 募集人数 若干名
- (2) 応募資格 介護職員初任者研修・ホームヘルパー2級以上、普通自動車運転免許
※ 年齢は問いません。60歳以上の方の応募も可。
勤務日、勤務時間については相談に応じます。
- (3) 仕事内容 利用者宅等での介護保険法及び障害者総合支援法に基づく訪問介護業務

3. 応募方法

どちらも随時受付します。まずは電話でお問合わせください。
履歴書、資格証（写）を持参いただき面接のうえ決定します。

4. 申込み・問合せ

社会福祉法人 小矢部市社会福祉協議会 総務地域課
TEL 67-8611

ふれあいいきいきサロン登録団体合同説明会

平成31年度「ふれあいいきいきサロン」助成事業説明会を開催します。

日 時 平成31年3月25日（月） 午後2時より

会 場 市総合保健福祉センター 3階 大会議室

対 象 ・いきいきサロン実施団体の方
・新たにサロンの実施を検討されている方

内 容 「ふれあいいきいきサロン」助成事業について
・事業説明
・計画申請等手続き方法
・講師依頼方法 など



住み慣れた地域で、元気に過ごそう！

【問合せ】
小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8611

つばき

皆さんは、どんな時に「春」を感じますか？暖かな陽気、うぐいすの鳴き声、道端のつくしやたんぽぽ、桜の開花などなど……。待ち遠しいですね。

新生活を前に、忙しい日々を過ごされている方も多いのでは。忙しい毎日だからこそ、少しずつ訪れる「春」を感じ、楽しみたいですね。

